

県内台風一過 23.6/1 宮日

「まっすぐな虹」出現

台風一過で県内全域が晴れた30日午前、宮崎市の上空でまっすぐな虹のように見える「環水平アーク」と、太陽を取り囲むような光の輪「暈(かさ)」と呼ばれる現象が観測された。

宮崎地方気象台によると、どちらも大気光学現象の一つで、太陽の光が水の結晶などでできた薄い雲に当たって屈

宮崎市や綾、日向でも

折し発色する。環水平アークは太くて短い虹のように輝き、綾町や日向市でも観測できたという。宮崎市で見られた暈は上空の薄い雲が太陽にかかったときに出現するという。

同日は高気圧に覆われて雲も少なく、宮崎市内では11日ぶりに晴れた。串間市では最高気温29・6度、日南市油津では29・5度を記録し、ともに今年最高だった。



綾町で見られた「環水平アーク」 30日午前1時40分、綾町南俣



アユ漁が解禁され、五ヶ瀬川で友釣りを楽しむ釣り人 30日午前、延岡市北方町八峽

23.6.2 アユ漁解禁 内 さあ釣るぞ 県

県内ほとんどの川で1日、アユ漁が解禁された。延岡市の五ヶ瀬川では、シーズン到来を待ちわびた釣り人が次々と川の中に入り、10人以上もあるさおをしならせアユとの駆け引きを楽しんでいた。同市北方町八峽地区では早朝から釣り人が訪れ、アユのいそうなポイントを確保。膝や腰まで水に漬かり、友釣りのおとりアユを泳がせていた。